

イー・ウーマン調査

サプリメントに関する調査

健康番組放映後には、スーパーから売り切れになる商品もあり、健康を気にする人が増えている中、今や雑誌、テレビで特集も組まれるほど、注目されているサプリメント。2003年3月にイー・ウーマンリーダーズに「サプリメントに関する調査」を実施している。そのときと比較して、スマートコンシューマがサプリメントを生活にどのように取り入れているか、聞いてみた。

■ 2003年と比べて、気を付けているから健康、という人は増えている。スマートコンシューマ=健康自分の健康に配慮していて、なおかつ現在元気である人は80.7%と大勢を占めている。特に気を付けていないが、現在健康である人は4.6%、健康に何らかの不安や問題を持っている人は14.8%であった(グラフ1)。健康と回答した人(全体の86%)の中で「とても健康」と答えた人は18%。残りの68%は「どちらか」と健康」と回答している。2003年の調査と比較すると、「気を付けていて健康」と回答した人は、8.3%増え、「健康に問題あり」と回答した人は4.5%減っている。リーダーズが開発に参加したイー・ウーマンオリジナルサプリメント:「メロンリベア」の愛用者が増えていることも元気な人が増えた要因なのではないか。

■ スマートコンシューマの情報収集はテレビよりインターネット

健康に気を付けている人が多いという結果もあり、健康情報に関心を持っている人は95%。具体的な情報の入手先として、インターネット66%、新聞記事65%、テレビ60%が上位を占める。面白いのは、2003年の調査と比較するとインターネットとテレビの順位が入れかわっていて、2003年の調査ではテレビ71%、新聞記事67%、インターネット58%となっていた。健康情報に関していえば、外からの情報よりも自分から欲しい情報を取りに行くという人たちが増えていることがわかる。また、入手した情報についても鵜呑みにするのではなく、時間が許す限り、追加情報や裏づけを取るという人が半数以上いた。

■ 利用頻度は増えたけれど、選ぶ基準は「天然成分」「有効成分」メディアからの情報だけでは選ばない。今やコンビニでも販売されているサプリメント、以前よりずっと身近になっているが、利用頻度はどのように変わってきたのだろうか。毎日利用、不定期を合わせると86.6%がサプリメントを利用していることになる(グラフ3)。これは2003年の調査と比較してみると、33.5%の「毎日利用」は、今回45.6%に増えており、「利用経験なし」は8.0%から4.3%に減少している。現在利用しているサプリメントを選ぶとき重視した点は、「テレビや雑誌・新聞などのメディアからの情報」より「天然の素材であること」「製品の有効成分」と回答した人が多かった。スマートコンシューマのサプリメント選びは、価格や評判だけでなく、素材など本質にこだわるのがわかる。

■ ワーキングウーマンは、食事とサプリメントをバランスよく利用

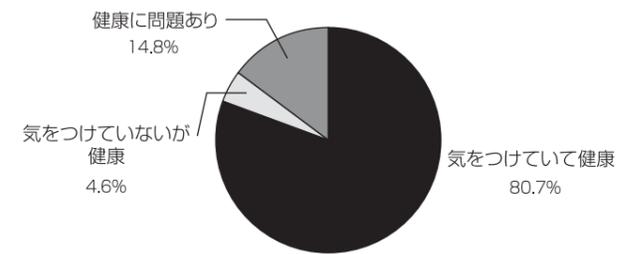
食事とサプリメントの関係については、68.9%が「基本的に食事から栄養素を摂取、サプリは補完」と回答している。また、「食事から摂りたいが、サプリに頼ることがある」20.0%は、働きながら、生活を楽しむワーキングウーマンの本音ではないだろうか(グラフ4)。2003年の調査と比較すると、「基本的に食事から栄養素を摂取、サプリは補完」62.8%、サプリは不要と回答した人は13.6%。サプリは補完と答えた人が増えている反面、サプリは不要と答えた人は減っている。まさに、食事とサプリメントをうまく取り入れて、体調管理をしている人が増えているようだ。

■ ワーキングウーマンが手に入れたいのは「疲労回復」と「アンチエイジング」

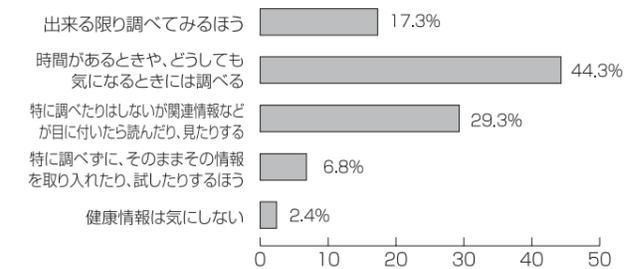
今回の調査では、現在サプリメントを利用している人の利用目的は、疲労回復効果52.7%、美肌効果(美白、しみしわが消えるなど)40.4%、抗酸化などによる老化防止26.1%、栄養素の補完・補給26.1%と続く。同じく今後、期待したい効果もさほど変わりはない(グラフ5)。しかし、2003年と比較すると、3位である老化防止は、2003年では10位であった。昨今騒がれる「アンチエイジング」「抗酸化」というキーワードは、ワーキングウーマンの課題であるようだ。

イー・ウーマン調査「サプリメントについて」 http://www.ewoman.co.jp/

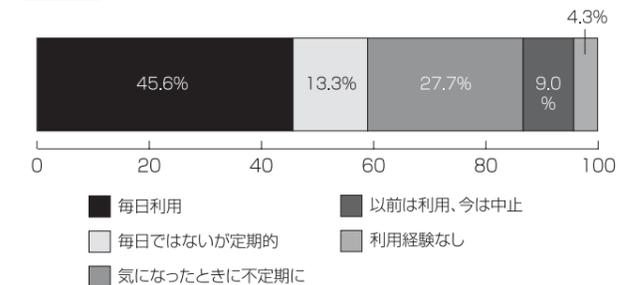
グラフ1 健康への配慮と健康状態



グラフ2 入手した健康情報の追加情報や裏づけをとるか



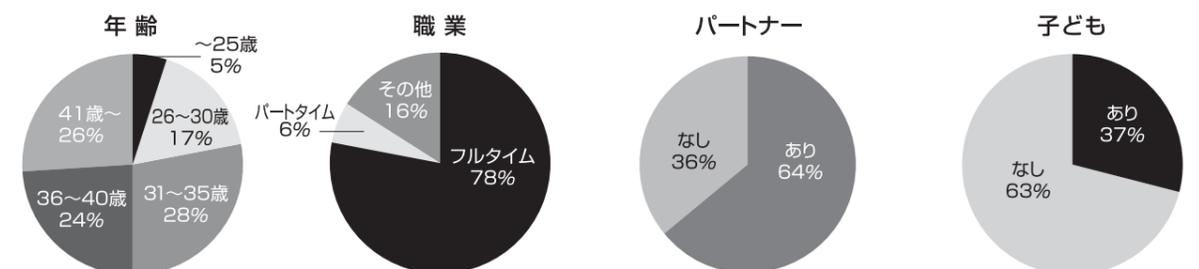
グラフ3 サプリメント利用状況



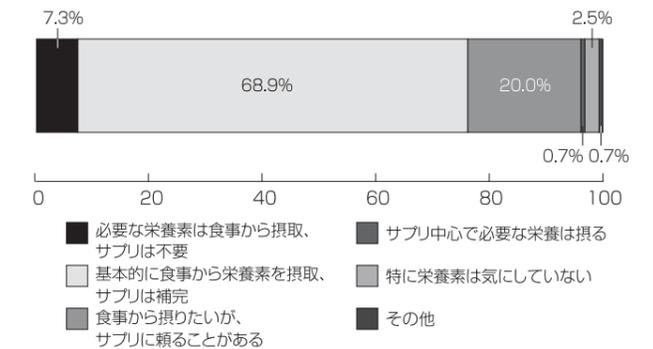
<調査概要>

調査実施: 2005年11月10日(木)~15日(火)
調査方法: インターネットによる自記入式アンケート
対象: イー・ウーマンリーダーズ
有効回答数: 765名

LEADERS DATA



グラフ4 食事とサプリメントに対する考え方



グラフ5 今後、こんな効能のサプリメントを飲んでみたい

